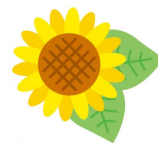


ひまわり



令和3年12月13日(月)

ふたご座流星群



一昨日の18時頃、南の空にきれいな半月が輝いていました。上弦の月です。今月は27日にも半月となります。これは下弦の月です。いつ見ても、晴れた夜空は美しいものです。

ところで、今月は天文ファンにとって心躍る天体ショーがあります。ふたご座流星群（りゅうせいぐん）です。1月のしぶんぎ座流星群、8月のペルセウス座流星群とともに3大流星群と呼ばれています。流星は、ふつう「ながれ星」呼ばれます。

これは、宇宙空間に漂う直径1mmから数cm程度のチリが大気中に飛びこんできた時に、大気との摩擦で高温になり発光する現象です。このチリは、太陽系の外から飛来した彗星（すいせい）＝ほうき星や小惑星がまき散らしたものです。流星の中でも、大きく明るく輝く現象を火球（かきゅう）といいます。

今年のふたご座流星群を最もよく観察できる日時や方角は次のとおりです。

- 12月13日(月) 23時～12月14日(火) 5時
- 12月14日(火) 23時～12月15日(水) 5時
- 方角：上記時間帯であれば、ほぼ頭の真上に注目（ふたご座の方向）

※少し暗い場所であれば、大阪市内からでも十分観測できます。

※23時よりも早い時間帯でも観測できますが、月明かりの影響で観測しづらいと思います。

中学生の頃、担任の先生が次のように言われたのを鮮明に覚えています。

「流れ星が消えるまでに、願いごとを3回唱えると願いが叶う」

流れ星は一瞬の出来事ですので、その間に3回のお願いごとは難しそうです。しかし、時には心静かに夜空を見上げ、世の中の平穏と自分と人の幸せを祈ってみませんか。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【東住吉中学校】で検索



QR code

東住吉中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j742691>